

新任挨拶

名古屋大学大学院工学研究科
機械理工学専攻
機械科学分野 環境・エネルギー工学講座
統計流体工学グループ

伊藤 靖仁 准教授



平成 27 年 5 月 1 日付けで機械理工学専攻統計流体工学講座・准教授に着任しました伊藤靖仁と申します。この場を借りて東山会会員の皆様にご挨拶させていただきます。

私は京都大学大学院工学研究科機械工学専攻で博士学位取得・助教を勤めた後、アメリカ・ニューヨーク市立大学シティ校化学工学専攻兼エネルギー研究所で約 4 年間研究員をしておりました。名古屋大学には、平成 24 年 2 月から大学院工学研究科・特任教員として世界展開力強化事業「修士課程国際共同大学院の創成を目指す先駆的日米協働教育プログラム」に従事し、機械理工学専攻の先生方のご指導の下、大学国際化推進の一端を担ってきました。この度、機械理工学専攻の専任教員として研究教育に従事することになり、気持ちを新たにしております。

私の研究分野は流体工学であり、これまで乱流場におけるスカラ混合拡散・化学反応機構の解明および混合反応促進技術の開発など、乱流輸送現象に関する研究を中心に行ってきました。アメリカでは新しいことを学びたいという思いとエネルギー問題の解決に直結するような研究を行いたいという思いから、テーマを大きく変えて、亜鉛フロー蓄電池の研究開発を行っていました。現在は、輸送現象研究や蓄電池研究を中心として、持続的社會を構築するために必要な基礎から応用にわたる技術課題に取り組んでいます。また教育的観点からは、名古屋大学の国際化や将来国際的に活躍できる学生の輩出に貢献していく所存です。皆様方のご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。